

経験者に聞いた債務整理に関するアンケート

作成: GIFT TIMESコラム編集部

記事: <https://gyl.jp/times/saimuseiri-recommend/>

本資料の目的

実際に経験がある46名を対象に、「債務整理」に関する全10問のアンケートを行いました。

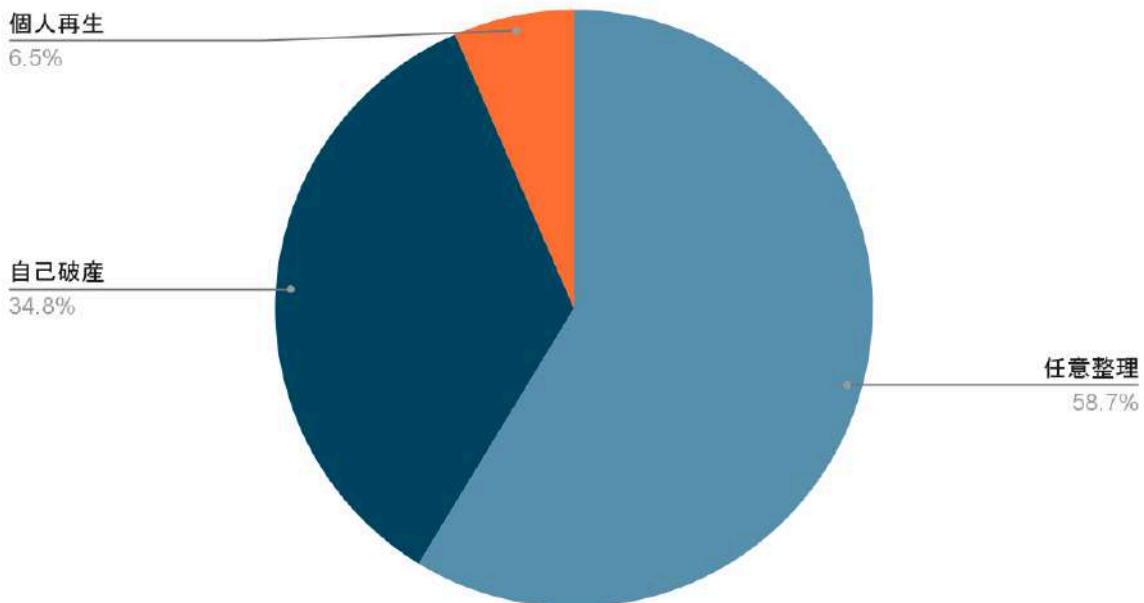
ユーザーが債務整理を行う際に、どの事務所を選べばよいかを客観的な視点から観測し、ご自身に合った事務所を選択できる手がかりにさせていただくことを目的としております。

■アンケート結果調査元

調査方法	ランサーズ
調査実施期間	2024年3月5日～2024年3月15日
アンケート人数	46名

Q1.債務整理の種類は任意整理・個人再生・自己破産のうちどれですか？

債務整理の割合



任意整理	27名
自己破産	16名
個人再生	3名

債務整理の種類として最も多かった方法は「任意整理」で27名、割合は約6割という結果になりました。

次いで「自己破産」が約3割、最も少ない方法は「個人再生」で約1割に満たない結果となっています。

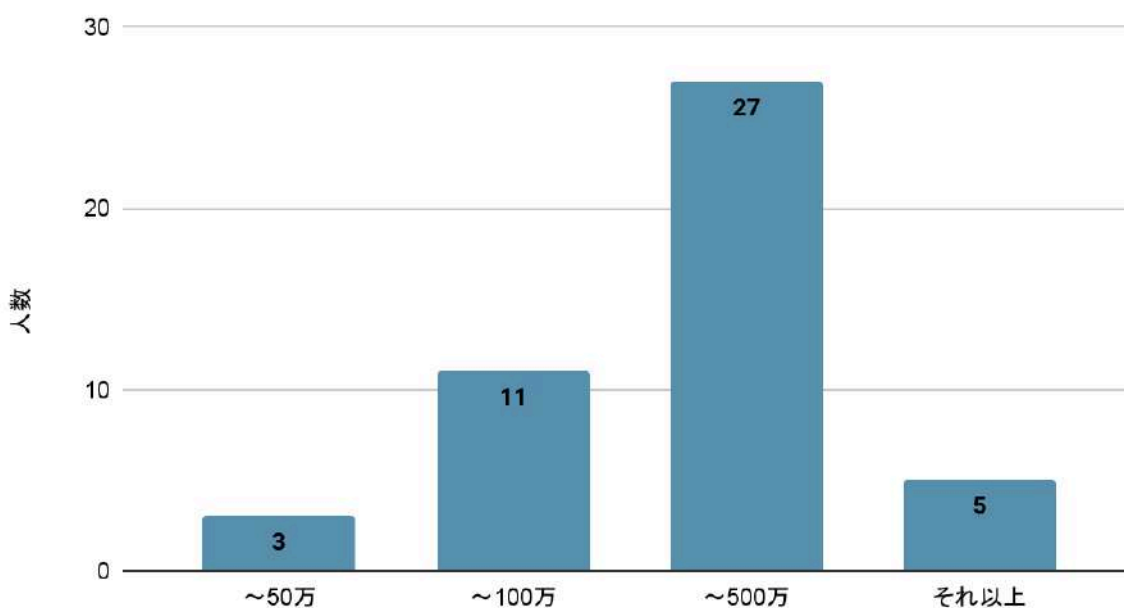
任意整理は「官報に載らず、周囲に知られにくい」「債権者との交渉を弁護士・司法書士に任せられる」という特性があり、債務整理の3つの方法の中でも一番利用しやすいためと考えられます。

2番目に多かった「自己破産」は、「借金のほぼすべての支払い義務が免除される」という特性があります。

Q2で記載している通り、債務整理を行なった人の借金の総額が「～500万円」と答えた人が多かったため、自己破産を選択する人の割合が高くなったと考えられます。

Q2.借金はいくらでしたか？

借金の総額



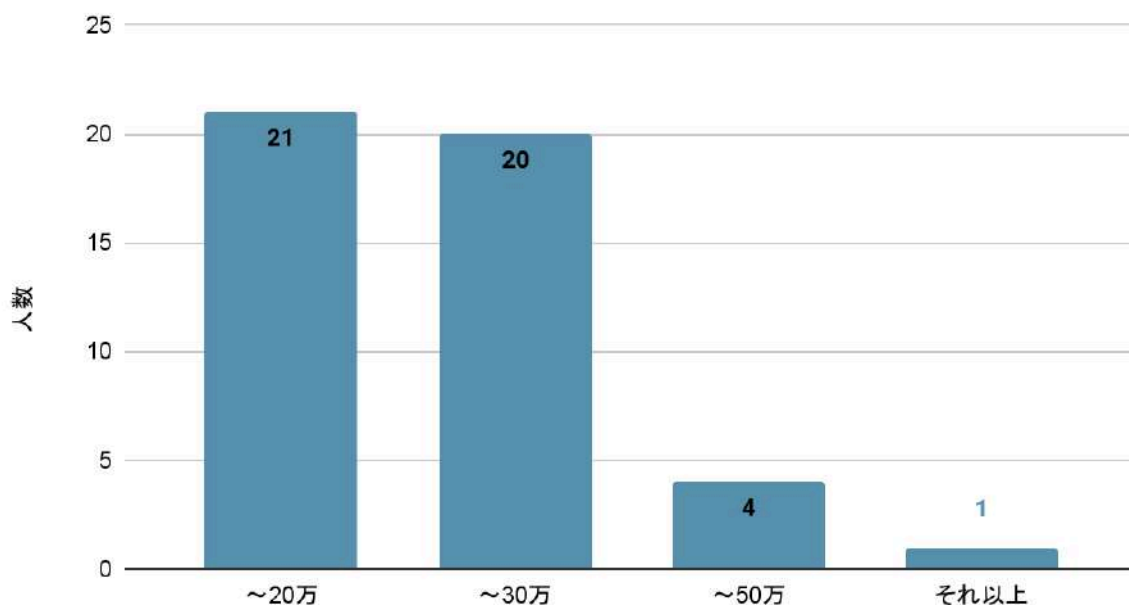
～50万	3名
～100万	11名
～500万	27名
それ以上	5名

債務整理を行なった人の借金総額を訪ねると、上記のように「～500万円」と答えた人の割合が最も多い結果となりました。

50万円・100万円程度の借金よりも、500万円程の高額になってくると債務整理の手段を選ぶ人が増えてくるようです。

Q3.月収はいくらですか？

債務整理を行なった人の月収



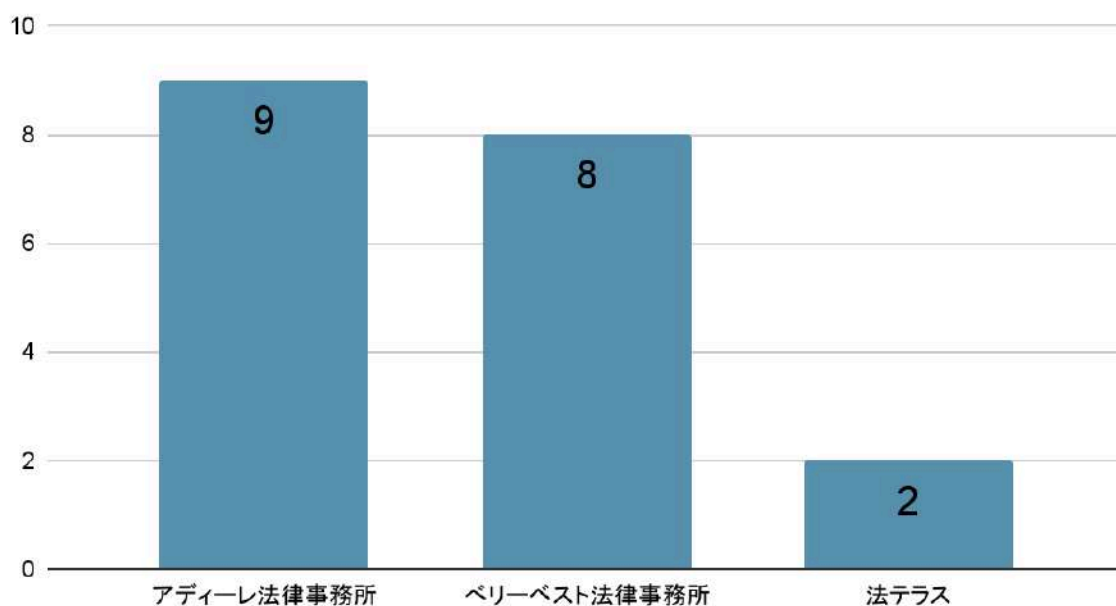
～20万	21名
～30万	20名
～50万	4名
それ以上	1名

月収についての結果は、「20万円まで」と答えた人が最も多くなりました。

非正規雇用などの理由で低所得の人たちが借金をし、やむなく債務整理を行なったケースが多いことが推測できます。

Q4.どこの弁護士・司法書士事務所を選びましたか？

利用した弁護士・司法書士法律事務所



アディーレ法律事務所	9名
ベリーベスト法律事務所	8名
法テラス	2名

今回のアンケート結果で最も利用の多かった事務所は「アディーレ法律事務所」という結果となりました。

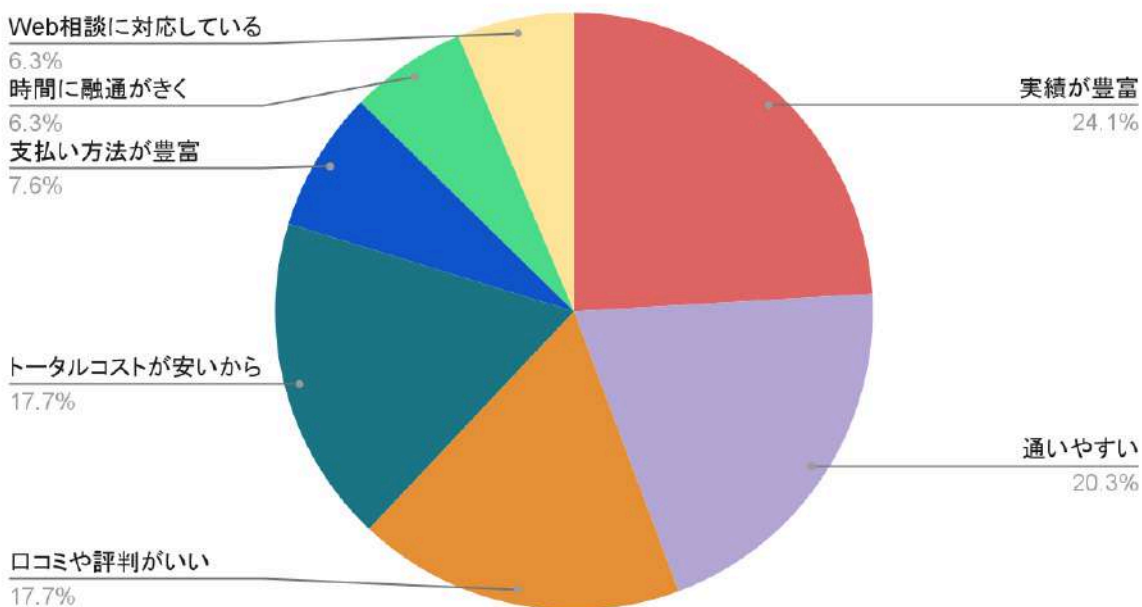
下記に、上記以外に利用した事務所の一覧をまとめていますので、併せてご覧ください。

【その他回答があった事務所一覧】

アース法律事務所	芥川法律事務所	日比谷ステーション法律事務所
アヴァンス法律事務所	高嶋昇司法書士事務所	飯野法律弁護士事務所
オークス法律経営事務所	山口江法律事務所	美並・太刀掛法律事務所
くすのき債務整理相談所	司法事務所regalsquare	平松剛法律事務所
はたの法務事務所	司法書士船橋駅前事務所	弁護士法人 ユアエース
ひまわり法律事務所	漆原弁護士事務所	弁護士法人心
みなとらみらい法律事務所	森越・兼平法律事務所	弁護士法人東京ロータス法律事務所

Q5.債務整理の事務所を決めた理由はなんですか？※複数回答可

債務整理の事務所を決めた理由

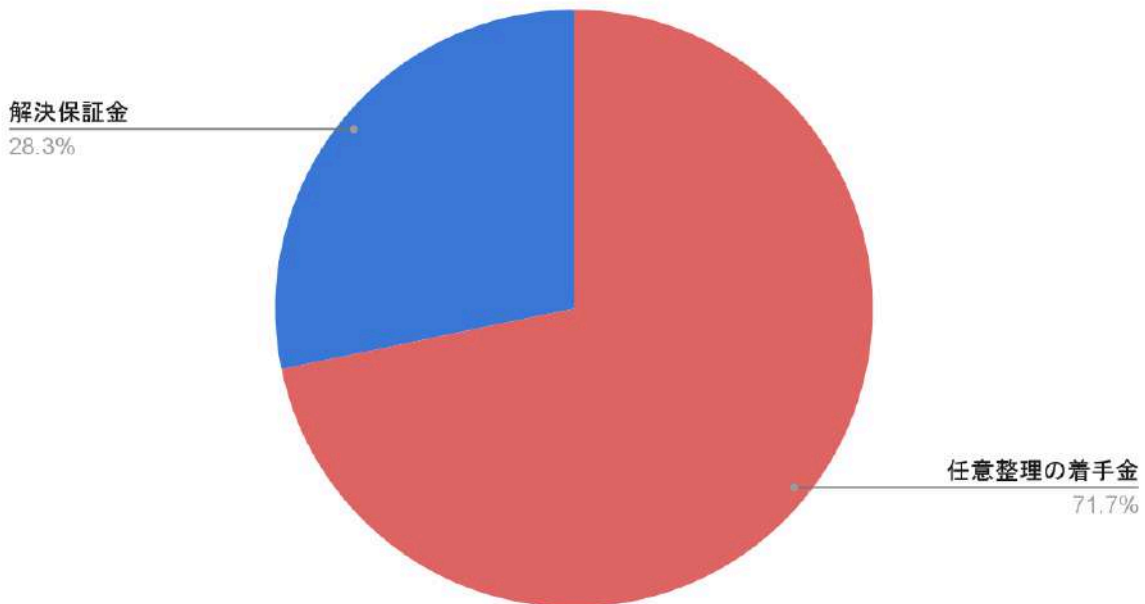


実績が豊富	19名
通いやすい	16名
口コミや評判がいい	14名
トータルコストが安いから	14名
支払い方法が豊富	6名
時間に融通がきく	5名
Web相談に対応している	5名

Q4「どこの弁護士・司法書士事務所を選びましたか？」の回答結果で上位に挙がっていたアディーレ法律事務所とベリーベスト法律事務所は、公式ホームページに実績件数や口コミが多数掲載されているため、多くのユーザーから選ばれていることがわかります。

Q6.債務整理を行う際、最も抑えたい費用は次のうちどれですか？

債務整理で最も抑えたい費用



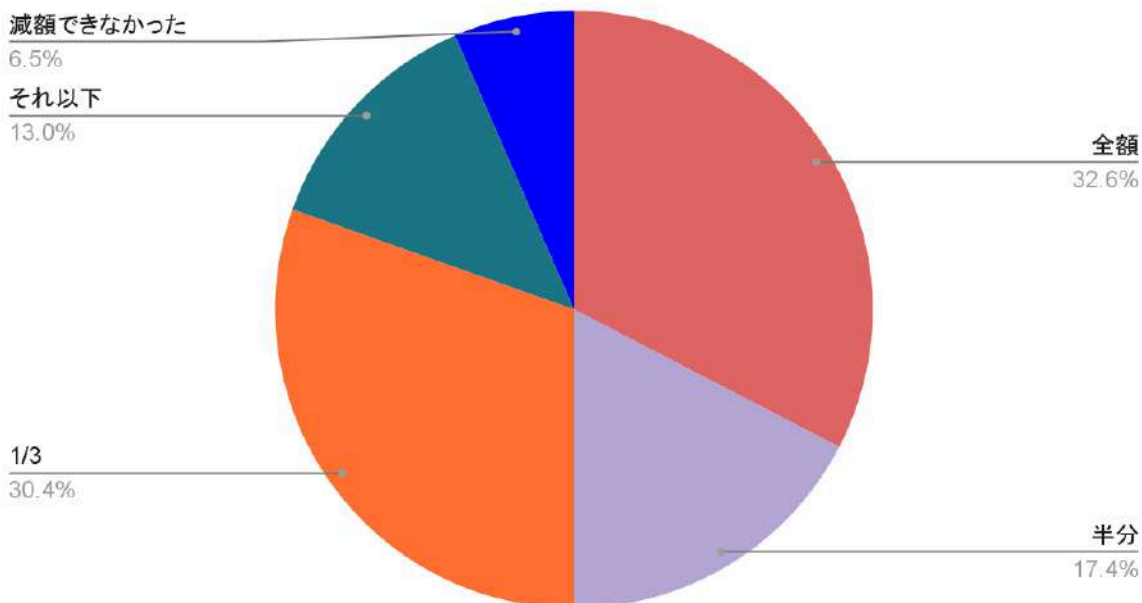
任意整理の着手金	33名
解決保証金	13名

7割以上のユーザーが、解決保証金よりも着手金を抑えたい傾向にあることが分かりました。

着手金の相場は、おおよそ3万円弱～6万6000円ほどといわれていますが、アディーレ法律事務所の着手金は44,000円/社、法テラスは33,000円/社と、平均額よりも安価に設定されていることがわかります。

Q7.いくら減額できましたか？

減額できた金額の割合



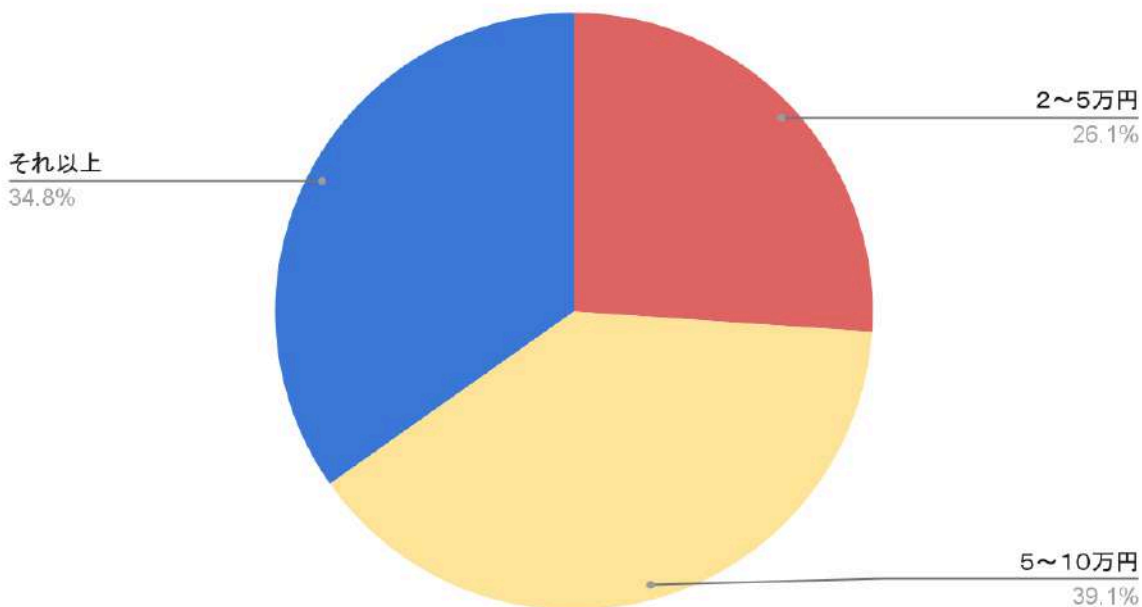
全額	15名
半分	8名
1/3	14名
それ以下	6名
減額できなかった	3名

今回のアンケートでは、減額できた金額の幅は様々ですが債務整理をした人の9割が借金減額に成功したと回答していました。

債務整理に対するネガティブなイメージや不安は大きいと思いますが、上記の結果をしてみると「債務整理を行うと借金が減額できる」という前向きな印象を抱くことができるのではないかと思います。

Q8.債務整理の費用の予算はいくらですか？

債務整理の費用の予算



2~5万円	12名
5~10万円	18名
それ以上	16名

今回のアンケート結果では、債務整理の費用について**65%**の人が**10万円以内**に収めたいと考えている事がわかりました。

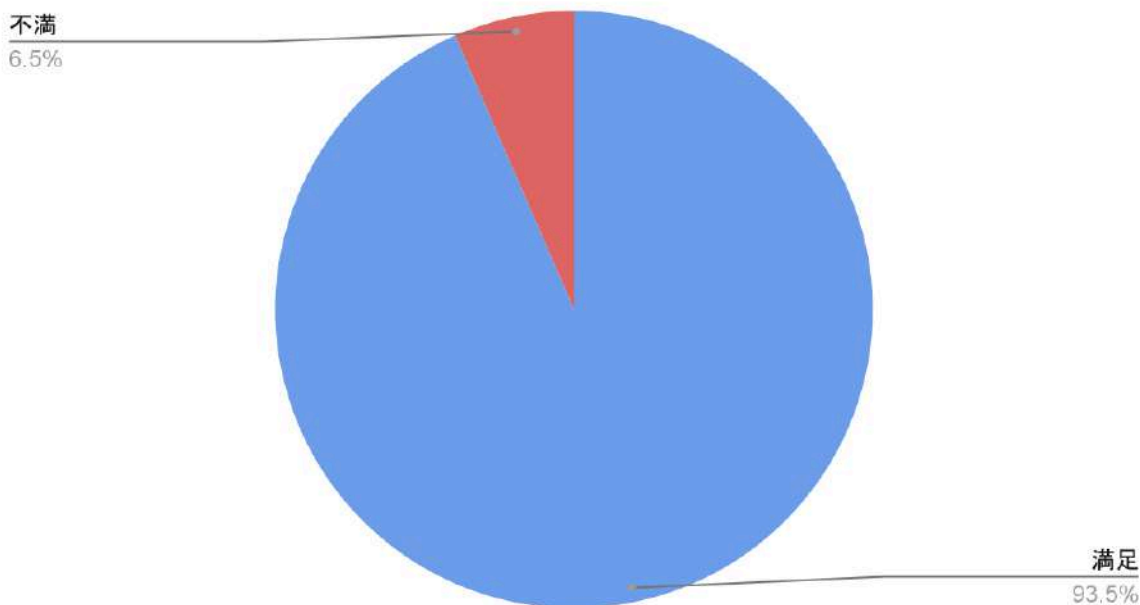
債務整理にかかる費用の相場は、任意整理の場合おおよそ5~15万円ほどと言われています。個人再生の相場は50~80万円、自己破産は50~130万円程度が相場になります。

Q1の結果のとおり、任意整理を行なった人の割合が最も多かったことも結果の要因のひとつといえますが、債務整理を検討されている方は、現在お金に困っている状況に置かれていることと思います。

そんな中で、実際にかかる債務整理の費用をできるだけ少額に抑えたいと考えるのは自然なことでしょう。

Q9.利用して満足ですか？

債務整理をおこなった感想



Q10.その理由はなんですか？

【満足】

- ・予算内で利用出来ましたしキレイな形で債務整理出来て満足出来たからです。
 - ・予算よりもかなり低い値段で解決できたし、交渉状況も逐一報告してくれたので、安心感があったため。
 - ・半年に一回位の督促状が止まり、心機一転やり直せし、時間はかかりましたが、社会的信頼も回復できて、二件目の自宅も購入できたから。一人で悩んでいても何も解決出来なかったと今になって思います。
 - ・専門家に依頼するとストレスに感じていた督促がストップしますし、資産を奪われることなく借金だけを減額して利息のカットができるので、月々の返済額を最小限に抑えることができ負担に感じる事がなくなったことが嬉しいです。
- 等

【不満】

- ・着手金、解決金となると結局かなりの出費になってしまった。
- 特に解決金は契約段階ではいくらになるかがはっきりとわからないので、判断のしようがない。支払い方法を分割にもらったが、それでも支払い終わるまでに1年半かかった。事前にいくらとはっきりわかっていたら準備ができるが、いくら減額できるかやってみないとわからないと言われ、減額できるかどうかもわからないまま契約するしか術がなく、減額できてもその解決金が結局かかってしまえばあまり意味がなかった。
- ・思ったより高かった。
- ・電話で受け答えして頂いた金額よりも大幅に高くなってしまった。

債務整理を行なった結果、上記のように「予算内で利用できた」「負担が減った」などの理由で満足と答えた人の割合が多くなりました。

逆に不満だったという声もあり、理由として「結局時間がかかった」「電話で聞いた金額と違った」などがあげられました。

借金の状況や事務所によって対応が異なる場合があるものの、やはり債務整理を行うメリットは大いにあるようです。

利用者と事務所間での認識の齟齬を無くすためにも、無料相談の段階で借金の状況を詳細に話しておくことが重要です。

総評

債務整理を行い、減額できた金額は様々ですが「利用して満足」と答えた人の割合は9割を超える結果となりました。

事務所を選ぶ際は「実績の豊富さ」を重視する声が多く、次いで「通いやすさ」、「口コミや評判の良さ」も事務所選びのポイントになっているようです。

借金の問題は、解決するまで多くの日数を要します。
知識豊富な弁護士・司法書士に相談することは大いに意味があるといえるでしょう。

一人で悩むのではなく、上記アンケートを参考にいただき、問題解決の手がかりとしてご活用ください。

■参照

[はたの法務事務所](#)
[ベリーベスト法律事務所](#)
[司法書士法人中央事務所](#)
[アヴァンス法務事務所](#)
[ライズ総合法律事務所](#)
[弁護士法人・響](#)
[弁護士法人サンク総合法律事務所](#)
[弁護士法人ユア・エース](#)
[ML司法書士事務所](#)
[東京ロータス法律事務所](#)
[司法書士法人杉山事務所](#)
[新大阪法務司法書士事務所](#)